

2020年度 後学期
文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定
「保育・子育て支援ラーニングプログラム」 シラバス
(お茶大 ECCELL 社会人プログラム)

【後学期】

基礎科目 自由選択：乳幼児教育論Ⅵ (1単位)

発展的科目 自由選択：保育学演習 (2単位)

シラバスに関する問い合わせ先 ECCELL事務局 nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp

乳幼児教育論Ⅵ (科目コード 20O0172) 1単位

集中講義 12月12日、12月26日、1月9日、1月23日

担当：浜口 順子 (お茶の水女子大学 教授)

主題と目標

日本の保育・幼児教育思想に特に大きな影響を与えている倉橋惣三(1882-1955)を取り上げる。主著だけでなく、様々の論考にあたり、時代背景とその理論の関係性をとらえ、現代の幼児教育における倉橋惣三の意義をとらえなおすことを目的とする。

授業の形態

■演習

教科書・参考図書

『倉橋惣三選集』(全5巻、フレーベル館)、『倉橋惣三保育人間学セレクション』(全7巻、学術出版社)、『婦人と子ども』～『幼児の教育』誌(お茶大図書館 HP 上の TeaPot より全巻号バックナンバーの検索可能)。

評価方法・評価割合

■小論文(レポート)=50% ■発表=30% ■授業への参加態度=20%

授業計画

下記の4回を予定していますが、コロナ感染に伴う社会状況の変化によって、大学の学事歴に変更がある可能性があります。その場合、日程や授業形態をやむをえず変更(リモート式にするなど)するかもしれません。

第1回：12月12日(土) 15:00～18:10 (10分休憩含む)

第2回：12月26日(土) 15:00～18:10 (10分休憩含む)

第3回：1月9日(土) 15:00～18:10 (10分休憩含む)

第4回：1月23日(土) 15:00～18:10 (10分休憩含む)

時間外学習

授業の感想を、授業後に書いて、メールでおくってもらいます。またレポートをしてもらうのでその準備や、次の回の資料を読む予習が必要です。

学生へのメッセージ

倉橋の主著『育ての心』(上巻、フレーベル館選書)、『幼稚園真諦』(フレーベル館)は基本文献として、できれば前もって読んでおくことをお勧めします。

保育学演習（科目コード 20J2122） 2単位

金曜 18:20～19:50

担当：浜口 順子（お茶の水女子大学 教授）

主題と目標

子どもをありのままに見る、子どもの視点に立つということは可能なのでしょうか。
日本の保育学研究をけん引した研究者の一人、津守真（1926－2018）の著作を読み対話的に学びたいと思います。

授業の形態

■演習

教科書・参考図書

『保育の体験と思索』、『子どもを理解するとはどういうことか』、雑誌『幼児の教育』のバックナンバー（お茶大図書館 HP, TeaPot より全巻号ダウンロード可能）など。

評価方法・評価割合

■小論文（レポート）=50% ■発表=30% ■授業への参加態度=20%

授業計画

授業は基本的に、金曜日の18:10～19:50ですが、コロナ感染による社会的状況の変化に伴い大学の学事歴に変更がある可能性があります。その場合、授業日程を変えたりリモート授業形式を導入することもあるかもしれません。この点についてご了承ください。また、やむを得ず何らかの理由により休講とする場合は、2月5日以降の金曜の同じ時間に繰り延べるなど対処します。その際にご相談しますのでよろしくお願ひします。

- ①10月9日オリエンテーション：授業計画を説明しレポーターの順番決めなどします。
②10月16日 ③10月23日 ④10月30日 ⑤11月13日 ⑥11月20日 ⑦11月27日 ⑧12月4日 ⑨12月11日 ⑩12月18日 ⑪1月8日 ⑫1月15日 ⑬1月22日 ⑭1月29日

時間外学習

毎回授業のあとにリアクションペーパーを送ったり、次の授業の資料を読んだり、レポーター担当の際はレジメ作成をしたりします。

学生へのメッセージ

2019年度保育学演習を受講した方も歓迎です。雑誌『幼児の教育』には多くの津守真の論考があります。お茶の水女子大学附属図書館 HP にて「幼児の教育」「TeaPot」で検索すると、同誌の1901年以降の内容がすべてダウンロードできます。

<https://teapot.lib.ocha.ac.jp/>